

## 第66回全国研究大会開催校案内

本学（北海学園大学）は、1885年設立の北海英語学校を礎とする学校法人北海学園により1952年に北海道で初めての四年制私立大学として誕生しました。北海道の地に生まれた本学は「開拓者精神」を建学の精神とし、教員・職員・学生が創設期よりこの精神を掲げ続け、これを共有し、今日に至ります。現在北海学園大学には、経済学部、経営学部、法学部、人文学部（ここまで豊平校地）、工学部（山鼻校地）の5学部、それぞれに大学院（修士課程と博士課程）を加え、さらに法科大学院があります。本学の卒業生数は1900人、同窓生は7万5千人を超えています。

本学の特徴を紹介します。一つは、建学の精神から、本学は北海道の働く人の学びの場を2部教育として継続的に提供していることです。2部は工学部を除く4学部を設置され、校舎は夜になっても学生たちの声で満ち満ちています。また、1部2部の学生募集も青森までとなり、現在の学生の出身地のほとんどは道内になっています。北海道の人材教育に徹している点は1885年の昔から変わっていません。

もう一つ、お越しになるとすぐにお分かりになると思いますが、札幌駅より東豊線で3つ目の近さに加えて、地下鉄駅が本学6号館の地下にあるのです。札幌駅から来た場合、進行方向前方の階段を上がり改札を出ると、すぐに大学の敷地になります。大学校舎の地下に駅があるのは国内で本学だけです。きわめて地の利の良い大学ではありますが、今回ご利用の7号館は新しい校舎ではありますが、残念ながら唯一屋根でつながっておりません。

最後に、系列高校の一つが甲子園最多出場校にもなったことのある北海高校です。大学から見ると系列高校ですが、旧制北海中学からすると107年の歴史があり、高校の先生たちにすれば、大学は附属大学（という特徴を持っているの）だそうです。

皆様のお越しをお待ちしております。



アクセスマップ